4 国会テレビ中継検討委員会の経過

（インターネットによる審議中継の提供実験について）

平成10年３月27日、国会テレビ中継検討委員会は、９年11月20日の同検討委員会報告書の「３、審議映像提供方法の多様化」の具体化として、インターネットを利用した審議映像の提供実験について決定した。インターネット審議中継の提供実験は、10年４月16日の議院運営委員会理事会の協議決定を経て、５月11日から６月18日まで実施した。

なお、５月19日議長応接室において、５月25日から29日まで議員会館１階フロアにて、提供実験の展示を行った。

また、６月15日、国会テレビ中継検討委員会は、インターネット審議中継について実施状況の報告を受け、前向きに取り組むことで意見の一致を見た。

インターネット審議中継は、提供実験中の５月11日から６月18日までに、延べ17日間、71会議について、224時間19分の中継を行った。この間、延べ36,558人からアクセスがあり、同時に実施したアンケートには、425人から回答があった。

アンケートによると、国会審議中継に興味があるものが398（93.6%）、ないものが21（4.9%）となっている。また、インターネット審議中継については、継続してほしいとするものが353（83.1%）、あってもいいとするものが54（12.7%）で、合わせて407（95.8%）が肯定的であり、必要ないとするものは10（2.4%）となっている。

なお、アンケートには、夜の再放送を要望するもの、当日の議題など会議の進捗状況について付加情報を希望するなどの意見が寄せられている。

（参考）国会テレビ中継検討委員会委員（平成10. 1.13選任）

座　長	鴻　池　祥　肇
	中　島　眞　人
	今　泉　　昭
	猪　熊　重　二
	三重野　栄　子
	山　下　芳　生
	戸　田　邦　司